

たのしむグループの取組について

たのしむワーキンググループの取組

5月

6月

7月

8月

I
期

- 1 「楽しむ」という言葉の捉え
- 2 「楽しむ力」を育むために必要なこと

夏のセミナー

9月

10月

11月

12月

II
期

- 3 生涯学習力を育む授業実践
 - ① 授業づくり研修会
 - ② 生涯学習奨励員の活用

I 期

Ⅰ 「楽しむ」という言葉の捉え

I 期

2 「楽しむ力」を育むために 必要なこと

2 楽しむ力を育むために必要なこと

夏のセミナーでいただいた助言

・夢や願いが実現されている状態は、「楽しむ力」が発揮されている状態

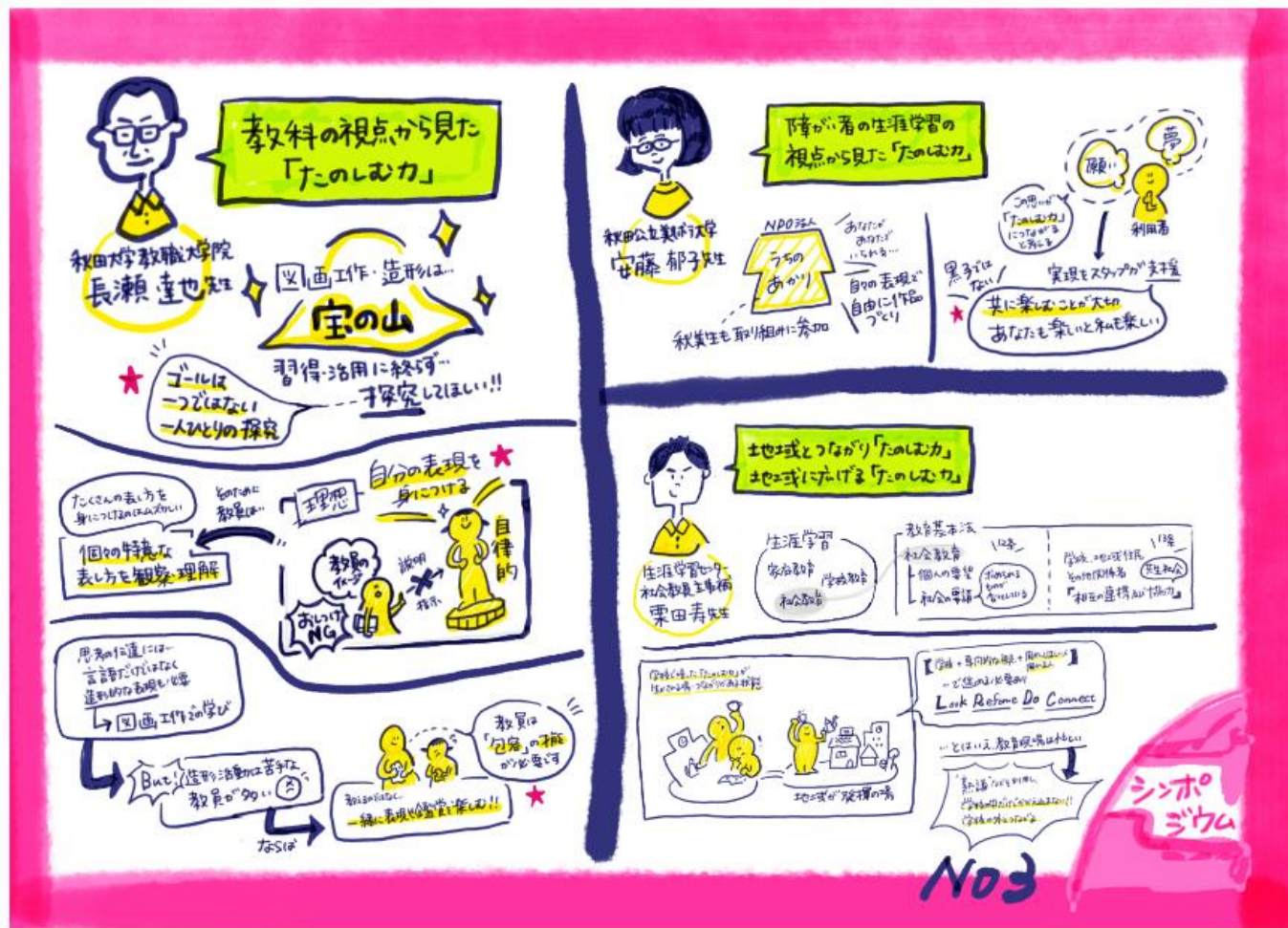
秋田公立美術大学准教授 安藤 郁子 先生

・教師も子どもも一緒にになって、造形活動を楽しむことが必要

秋田大学教職大学院教授 長瀬 達也 先生

・学校以外にも「楽しむ力」を培い、発揮できる場がある。

秋田県生涯学習センター社会教育主事補 栗田 寿 先生



夏のセミナーシンポジウム 『楽しむ力』を育むために必要なこと

Graphic recording by NPO法人「アーツセンターあきた」 齊藤

2 「楽しむ力」を育むために必要なこと



興味・関心の広がり

生涯学習



・幅広い経験・没頭する経験

・様々な人との関わり

新たな発見や気づき

Ⅱ期

3 生涯学習力を育む授業実践

①授業づくり研修会

3 生涯学習力を育む授業実践

① 授業づくり研修会

授業づくり研修会

目的

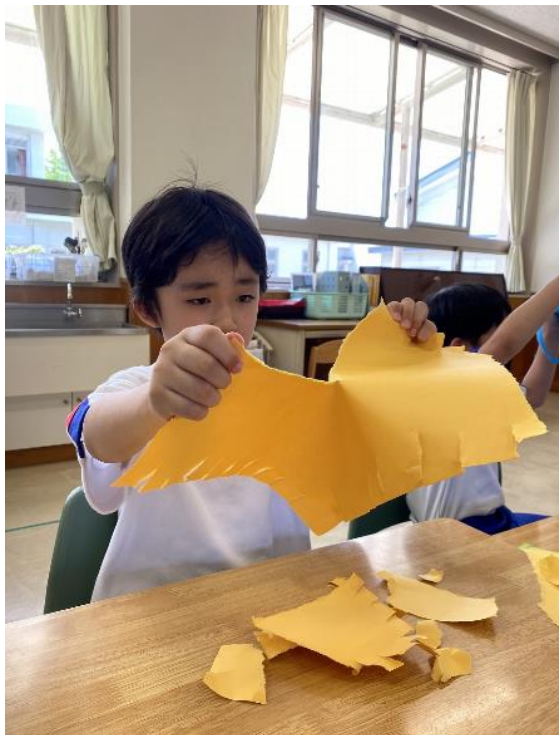
- ・地域の方と一緒に、児童の学びを支える。

参加者

- ・研究協力者
- ・放課後等児童デイサービス担当職員
- ・生涯学習センター職員
- ・生涯学習奨励員

内容

- ・授業参観を通して、児童の実態把握をする。
 - ⇒ ワークショップで児童の**夢や願い**を共有する。
 - ⇒ **夢や願い**を達成するために必要なことを話し合う。
 - ⇒ それぞれの立場でできることについて検討する。



小学部ふたば図画工作科
「びりびり ペたペた」

R2/9/4

3 生涯学習力を育む授業実践

① 授業づくり研修会

授業づくり研修会を通して分かったこと

児童生徒には、すでに育まれている「楽しむ力」がたくさんある。

⇒ 児童の姿の見取り方

子どもの願いを達成するために、生涯学習力を育むために、「地域」でできること、学校でできることがある。

⇒ 計画段階からの活用

地域の方と一緒に私の応援計画を作成する。

「子どもたちの生涯学習に関わりたい、子どもたちのニーズに応えたい」という地域の声がある。

⇒ 生涯学習奨励員の活用

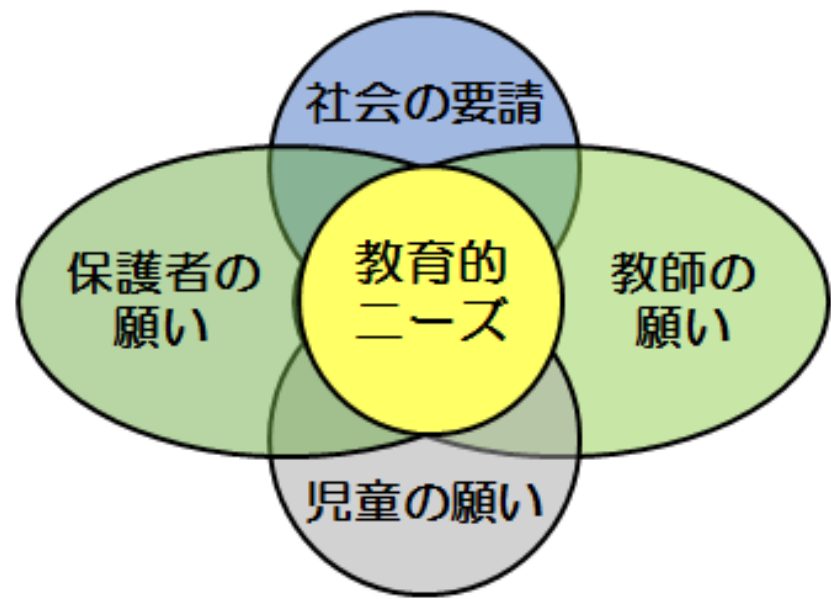


小学部ふたば図画工作科
「びりびり ペタペタ」

3 生涯学習力を育む授業実践

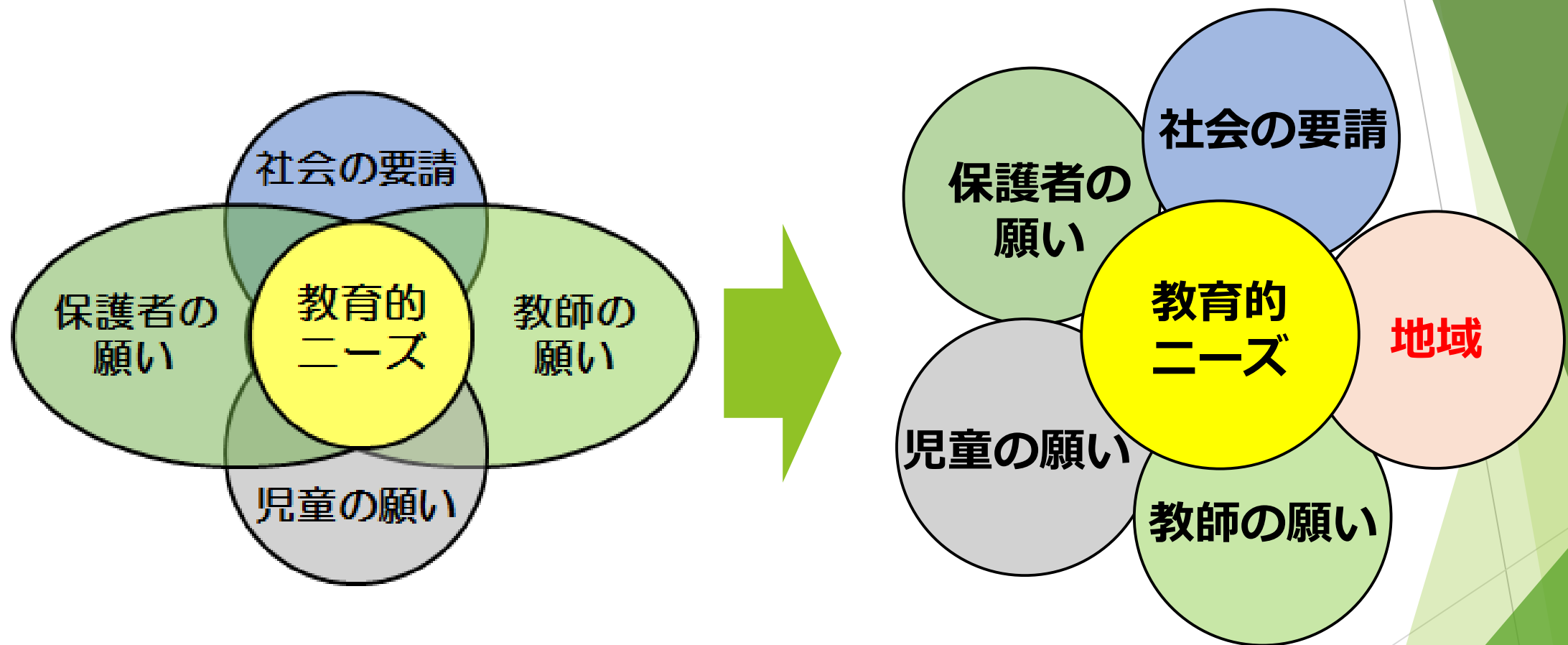
① 授業づくり研修会

【私の応援計画】		保護者		
中学部	年			
将来の生活・現在の生活に関する願い				
<本人の願い> (学校)・漢字の読み書きを学びたい、パソコンの使い方を覚えたい。 ・部活を頑張りたい。 (家庭)・家事全般を手伝う。 (将来)・白権で仕事がしたい。		<保護者の願い> ・自分に自信をもち、積極的に行動できるようになってほしい。 ・漢検5級レベルの漢字を覚え、語彙力を高め、会話してほしい。 ・計算や時刻などの理解、品物の値段を認識し、予算を立てて買物(継続)。 ・趣味をもってほしい。		
私の目標				
(学校)ア 先生の話を開く、分からないときは質問する。 イ 漢字や身近な単位、予算の立て方、パソコンの使い方を覚える。 (家庭)休日は買物の手伝いをする。				
必要な支援				
ア 相手とコミュニケーションをとるための支援、質問の仕方の手本などの支援 イ 身近な漢字、語句、単位変換を習得する支援				
私を応援してくれる関係機関(ゴシック体は合理的配慮:本人・保護者・関係機関が合意の上で記入)				
<家庭生活> ア 料理などの手伝いへの称賞 イ 買物をする場面の設定	<学校> ア 相手に質問する手本の提示、語彙を増やすための読書や語彙調べを設定 イ 身近な漢字、消費税を含む買物の計算、身近な単位の学習、公共機関や交通手段の検索方法を提示	<医療・健康> ・医療療育センター(豊野先生 年に1回) ・市立病院センター(阿部先生 3か月に1回)	<余暇・地域生活>	<福祉・その他> ○障害手帳あり ○障がい福祉課 障害手帳の更新手続き
評価				
<関係機関(学校を含めた)の評価>		<本人の評価> すごくがんばった ・ がんばった ・ もう少し		
※本書は本校児童生徒への支援を目的として、関係機関と情報を共有するためのものです。 本人、保護者と学校が合意して作成したものです。				
令和 年 月 日 秋田大学教育文化学部附属特別支援学校 校長 藤井 康博 担任				



3 生涯学習力を育む授業実践

① 授業づくり研修会



個別の教育支援計画「私の応援計画」を**地域**の方と一緒に作成する。

Ⅱ期

3 生涯学習力を育む授業実践

②生涯学習奨励員の活用

3 生涯学習力を育む授業実践

② 生涯学習奨励員の活用



作りたいものの
イメージを広げる



関わり



生涯学習奨励員の活用

小学部図画工作科
「わくわくねんどランド」



3 生涯学習力を育む授業実践

② 生涯学習奨励員の活用

生涯学習

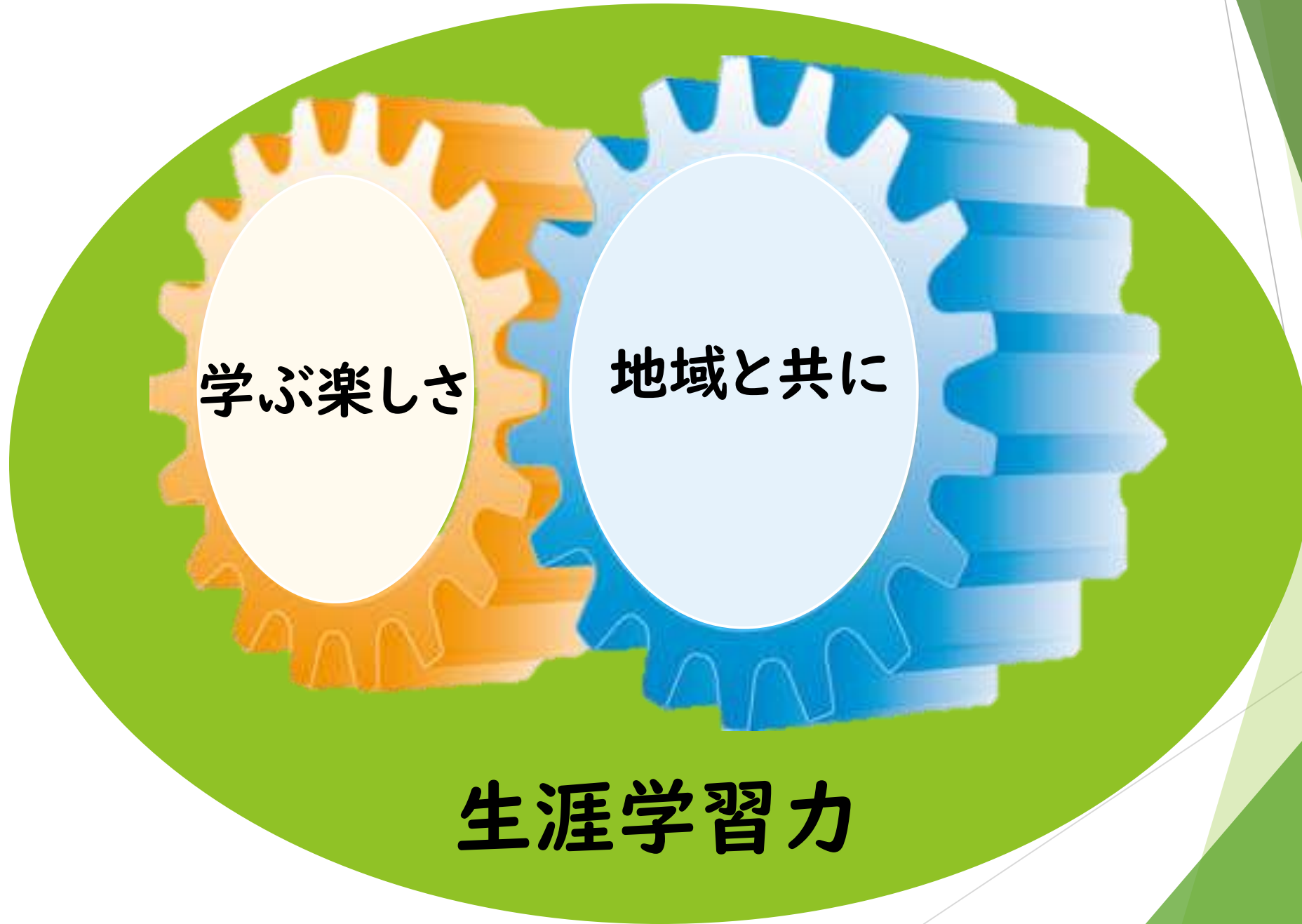


教科の目標の達成は？



題材や授業ごとのねらいを明らかにした上で活用の方法を検討する。

たのしむワーキンググループからの提案



学ぶ楽しさ

地域と共に

生涯学習力